

山遭協だより

令和4年10月3日
令和4年度 秋号
山形県山岳遭難対策協議会

キノコ採りでの遭難防止

昨年のキノコ採りでの遭難は7件7名（うち死者1名、負傷者1名）で、道迷いが主な原因でした。これからの季節、道迷いや滑落、クマとの遭遇等による遭難の発生が懸念されるため、遭難防止広報をお願いします。

令和3年キノコ採りでの遭難発生状況

1 令和3年山岳遭難発生件数

	件数	人数	人数		
			うち死者	うち不明者	うち負傷者
合計	59	65	10	1	29

2 令和3年キノコ採り遭難件数

	件数	人数	人数		
			うち死者	うち不明者	うち負傷者
合計	7	7	1		1
原因	道迷い	5			
	野生生物(ハチ)	1			1
	その他(不明)	1	1		
	合計	7	1		1
年代	65歳未満		1		
	65歳以上		6	1	1
	合計		7	1	1
発生地	中山町	1	1		
	村山市	1	1		1
	庄内町	1	1		
	鶴岡市	2	2		
	小国町	1	1	1	
	米沢市	1	1		
	合計	7	7	1	1



山菜・キノコ採りでの遭難防止ポスターについて

今次作成の遭難防止ポスターは、山菜採りとキノコ採りを1本化し、令和4年秋のキノコ採り、令和5年春の山菜採りを対象とした内容となっています。登山口や避難小屋等の山岳関係施設に掲示の上、広報をよろしくお願いします。

～事例紹介「コロナ禍における山小屋の取り組み」～

NPO法人飯豊朝日を愛する会は、飯豊連峰の3つの山小屋(梅花皮、雄西、天狗平ロッジ)の混雑状況をホームページで掲載し、利用の予約等ができる制度を運用しています。混雑による密を避け、新型コロナウイルス感染防止に効果が期待されるほか、山岳遭難発生時にも情報が活用できます。